
令和5年度
第2回川口市青少年問題協議会

令和6年1月15日(月) 午後2時

川口市立青木会館 3階 会議室

次 第

1 開会

2 会長あいさつ

3 事務局挨拶

4 議題

(1) 地域や企業との連携について 1

(2) その他（連絡事項等） 7

5 閉会

議題（１） 地域や企業との連携について

【現在、青少年対策室で実施している事業】

1 青少年非行防止キャンペーン

（１）趣 旨

青少年の非行防止について市民の意識を高めるため、警察・行政及び関係団体等が相互に協力・連携し、街頭キャンペーン活動を実施し、青少年の健全育成の推進と「安全で安心して暮らせるまちづくり」の一層の推進を図る。

（２）場 所

J R川口駅(東西口ペDESTリアンデッキ)、J R東川口駅頭（南口広場）

（３）参加協力団体

青少年育成協議会、川口市青少年育成推進員協議会、川口市青少年相談員協議会、警察署少年非行防止ボランティア連絡会、川口たばこ商業協同組合、川口市民生委員児童委員協議会、川口市立高等学校生徒

（４）内 容

駅頭付近でキャンペーンを実施し、啓発品（ティッシュ等）を配布

（５）実 績

令和3年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため川口駅頭は中止

11月7日（水）／東川口駅頭 職員のみで実施

令和4年7月7日（木）／川口駅頭 参加者71人

11月1日（火）／東川口駅頭 参加者38人

令和5年7月20日（木）／川口駅頭 参加者67人

11月7日（火）／東川口駅頭 参加者31人

（６）課 題

啓発活動への参加者が減少傾向、ポケットティッシュ以外の啓発品の検討

（７）地域や企業の協力内容例

・ポケットティッシュ以外の啓発品の提供、啓発活動への参加協力

2 通学合宿

(1) 趣 旨

子どもたちが親元から離れて共同生活をしながら通学することにより、家庭の大切さを理解するとともに、年齢の異なる子ども同士のふれあいや、大人とのコミュニケーションの中から、人間関係を深めることにより、「生きる力」をはぐくむ。

また、この体験を通じて、子どもたちが自分の住む地域に誇りと愛着をもてるように、地域の大人たちが連携することにより、地域づくりにもつなげていく。

(2) 対象者

公民館地区内在住で公民館地区内の小学校に通学する4～6年生の児童

(3) 場 所 市内公民館

(4) 参加費 3,000円（食事代などの実費）

(5) 実 績

令和元年 9月25日～28日／横曽根公民館 参加者23人

令和元年10月16日～19日／前川公民館 参加者20人

令和2年～4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

令和5年 9月20日～23日／芝公民館 参加者16人

(6) 課 題

生活指導者の確保、銭湯などの入浴施設の減少、学校や公民館行事との調整などを勘案すると、実施できる地域が限られてしまう。

(7) 地域や企業の協力内容例

- ・登下校時の引率や買い物、入浴、食事など生活全般に係る児童のサポート

3 川口市七つの祝い

(1) 趣 旨

来春、小学校へ入学する子どもたちの健やかな成長と門出を祝福するため、対象者を招待して、記念品の配布、青少年団体によるステージでのアトラクション、式典を実施。

(2) 会 場 川口市グリーンセンター

(3) 内 容

①アトラクション及び式典（ステージ） 9：30～12：30

式典は、市長・議長あいさつや来賓の紹介。アトラクションは、初午太鼓や川口市市民吹奏楽団による演奏、青木バトンクラブの演技披露。

②記念品等の配付 9：00～12：00

記念品（自由帳・鉛筆・消しゴム）と市長からのメッセージカードをボーイスカウト・ガールスカウトから配布してもらう。

③ポイントラリー 9：00～15：00

子ども会連絡協議会（JL）やプレイリーダー協議会などで実施。

④その他 対象児童及びその家族は、グリーンセンターへの入場無料。

(4) 実 績 ※開催は10月の第2日曜日または月曜日の祝日

令和3年 参加者（児童）1,033人（対象者：5,065人）

令和4年 参加者（児童）737人（対象者：4,912人）

令和5年 参加者（児童）198人（対象者：4,698人）

※雨天のため、アトラクション・式典・ポイントラリーは中止

(5) 課 題 参加者により一層楽しんでもらえるよう内容を充実させたい。

(6) 企業やボランティアの協力内容例

- ・記念品またはポイントラリーの景品（トランプ）の代替品としての提供
- ・ポイントラリーの1ブースとしての出店
- ・七つの祝いの記念となる簡易的なフォトスポットの設置

4 川口市子どもの生活・学習支援事業

(1) 目的

生活困窮世帯やひとり親家庭は、家族の養育や健康面の不安など生活の中に多くの問題を抱えているため、生活の中で直面する諸問題の解決と子どもの生活・学習支援を図り、地域での生活を総合的に支援し自立した生活を確保することや貧困の連鎖の防止を目的とする。

(2) 対象者

川口市内に居住する小学3年生から6年生と中学生、高校生等で生活保護を受けている世帯、ひとり親世帯、就学援助を受けている世帯等

(3) 事業内容

市内の公民館等において、学習習慣や基礎学習の定着、進学のための学習支援教室を開催。また、進路や勉強に関する相談対応や体験学習、生活習慣等の相談事業を実施。その他に調理実習等の食育支援、就労支援など貧困の連鎖防止になる支援を行う。

(4) 委託業者

株式会社トライグループ（令和4年度～）

(5) 会場

市内公共施設の16か所

(6) 課題

公共施設の立て替え工事や対象者の増加による実施会場の不足

(7) 地域や企業の協力内容例

- ・平日夕方か土曜で20人～30人ぐらいが入れる学習会場の提供
- ・文化的体験や工場見学、就労体験、SDGsなどに関する体験の場の提供
(実運用は委託業者が対応)

5 青少年まつり（川口市青少年保護育成本部後援事業）

（1）趣 旨

「まつり」をとおして、川口市青少年団体連絡協議会の各団体が行っている活動の紹介とPRをする。また、参加した青少年、一般市民がともに楽しめる手作りのまつりとする。

（2）内 容

各青少年団体で誰でも参加できる楽しく遊べるゲームや活動紹介、演奏や演技披露など

（3）主 催

青少年まつり実行委員会及び川口市青少年団体連絡協議会

（4）実 績

令和元年6月2日（日）／川口市立グリーンセンター

令和2年～4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

令和5年6月4日（日）／川口駅東口公共広場（キュポ・ラ広場）

（5）課 題

運営に係る財源不足

（6）企業の協力内容例

・実施運営費の協賛金

6 戸田・蕨・川口三市青少年の船研修会

(戸田・蕨・川口三市青少年団体連絡協議会)

(1) 趣 旨

自然が破壊されつつある現在、自然環境の保護は重要な問題である。海のない埼玉県、その次代を担う青少年を対象に海洋思想の普及を目的として、船舶を利用しての研修会を開催し、併せて戸田・蕨・川口三市青少年団体の活動促進と青少年相互の交流・親睦を図る。

(2) 研修概要

事前研修会（専門部研修会20回、班長研修会2回、結団式・全体研修会）
船内研修（交歓会・レクリエーション・班別討議・船内見学）
現地研修（ハイキング・史跡などの見学）

(3) 対象者

現在、青少年活動をしている戸田・蕨・川口三市の青少年約300名
団員（小学校6年生）、班長（高校生以上、25才まで）、
専門部（18才以上）

(4) 主 催 戸田・蕨・川口三市青少年団体連絡協議会

(5) 後 援

戸田ボートレース企業団・戸田市・蕨市・川口市・戸田市教育委員会・
蕨市教育委員会・川口市教育委員会

(6) 実 績

平成29年3月25日（土）～28日（火）3泊4日／東京都神津島村
平成30年3月24日（土）～27日（火）3泊4日／東京都新島村式根島
平成31年3月25日（月）～28日（木）3泊4日／東京都神津島村
令和2年～5年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(7) 課 題 戸田ボートレース企業団からの助成金削減による財源不足

(8) 企業の協力内容例

・参加費助成金

議題(2) その他(連絡事項等)

- ・令和6年度川口市青少年問題協議会スケジュール(案)

第1回 令和6年6月～7月予定

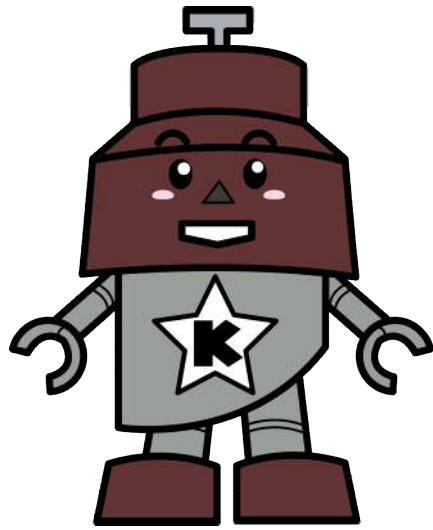
第2回 令和6年12月～令和7年1月予定

- ・第66回川口市明るい街づくり運動推進大会について

日時：令和6年3月9日(土)午後2時～4時(開場 午後1時30分)

(式典は、午後2時～3時の予定)

会場：川口市民ホール フレンディア(キュポ・ラ4階)



川口市マスコット
「きゅぽらん」